年末・年始の 市役所窓口あんない

12月29日から1月3日まで、市役所は休みになりますが、市民生活に直接関係の深い窓口業務は、次のとおり取扱います。

年末
29日（土）平常どおり（午前中）
30日（日）休み
31日（月）午前中

年始
1.2.3日　休み

なお、上記の取扱い時間と異なる課はカッコ内の時間になります。

	仕事をするところ	取扱う仕事
本庁1階	市民課	戸籍・住民届・印かん登録・証明など取次所（石山・坂井輪）は29日から休み
本庁1階	国民年金課	窓口事務、収納事務
本庁1階	市税等の収納金融機関	市税等の収納事務（31日は午前9時～午後3時まで）
本庁1階	市民相談室	（29日のみ平常どおり）
2階	国民健康保険課	国民健康保険事務全般
3階	交通課	交通災害共済受付け事務、交通事故相談
4階	清掃業務課（分室）	清掃料金収納事務
4階	納税課	市税の収納事務
5階	市民税課	法人市民税、軽自動車税の申告受付け
5階	商業観光課	中小企業金融相談申込み受付け事務
6階	福祉課	身体障害者国鉄割引き証発行事務、世帯更正資金受付け事務、歳末助合い募金の取扱い
6階	援護課	生活保護、老人福祉事務
6階	農業委員会	各種証明書発行（北・西地区事務所内でも行ないます。）（29日のみ平常どおり）
7階	住宅課	市営住宅使用料収納事務
7階	下水道管理課	収納事務、都市排水事務（30日も午後5時まで）
8階	道路課	道路パトロール（東・西土木事務所も同様）
8階	建設総務課	住居表示に関する証明書発行（29日のみ平常どおり）
	各地区事務所 各連絡所	一般平常窓口業務
	健康保険新潟病院 新潟市民病院	（30日のみ午前8時30分から午後5時まで開院）
	公益質舗	31日も午後4時まで開店します。
	水道局営業課 東営業所	窓口事務（29日は午後5時まで）
	体育課	（29日のみ平常どおり、受付け事務）
	中央卸売市場	（29日のみ平常どおり）
	日本海タワー	28日から31まで休み 1月1日は午前6時から午後5時まで 2日以降は午前9時から午後5時まで

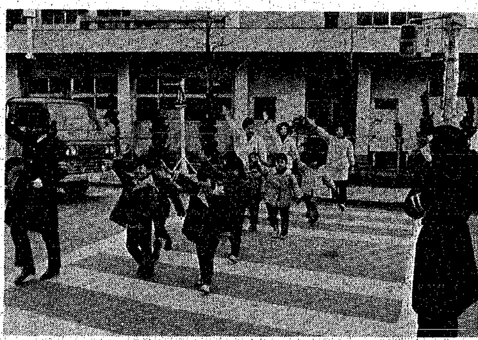
飲酒運転、スリップ事故をなくそう

＝冬の交通事故防止運動＝

「冬の交通事故防止運動」が去る十一日から始まり、一か月間にわたって展開されます。

同運動は①冬型交通事故の防止②飲酒運転の防止③死亡事故の防止―を目標に、自治会、学校、婦人会、交通安全協会など幅広い組織を動員して、交通安全教育の徹底、登下校時の指導、交通環境の総点検―を実施していきます。

だれのためでもない"自分のため"に、これを機会に運転者側も歩行者側も一そう心を引締めたいものです。



正しい交通マナーで事故防止を―園児の交通教室

冬型交通事故の防止

通園・通学路の除雪体制の整備強化を図っていきますが、スリップの不安は、歩行者にも車にも常につきまといます。"いそがず""あせらず"をモットーにしてください。

とくに運転者は、スノータイヤ、チェーンの装着をはじめ、車の整備点検を十分にする一方、「冬期間のスピード一割ダウン」を心がけてください。

また、自転車、バイクの使用者は「悪天候時および夜間の使用自粛」に協力ください。

飲酒運転の防止

年末、年始にかけて「まあ、まあ、一ぱいぐれいいいねかね」―という"まあまあ酒"が多くなってきます。また、忘年会の帰りなどに、「パチンコでもしながら酔いをさまそう」―などという声もよく聞きます。

しかし、そういう結果が事故につながっているわけです。運転者諸君！甘い考えは禁物ですぞ!!

死亡事故の防止

県内の死亡事故は増加の一途をたどっています。市内の死亡者は若干減っているものの、（十二月七日現在三十四人、昨年同期は四十二人）常に急増の危険性をはらんでいます。

なかでも、高校生、勤労少年など未成年者の二輪車事故が目だっています。無謀な運転は絶対にしないでください。

交通安全の書きぞめを募集

交通安全の意識をたかめるために、小・中学生を対象に、交通安全の書きぞめを募集します。それぞれ学校の先生を通じてお願いしていますので、多数ご応募ください。締切りは一月十四日です。

なお、入選作品は市役所、地区事務所などに展示します。

論文募集

締切りは一月十四日

「わたしたちのにいがた―こんなまちにしたい」

「将来のにいがた」をみんなで考えましょう。「わたしたちのにいがた―こんなまちにしたい」―に論文をお寄せください。

新潟市では、さきに昭和四十三年を初年次とした十カ年の総合計画を策定し諸施策を推進してきましたが、最近における社会経済情勢の変化は著しく、私たちの周囲でもいろいろな問題がおきております。

そこで市では「住みよい、生き生きとしたまちづくり」を基本に総合計画の改訂作業を進めております。

これまで市政アンケート、市長への手紙、市政世論調査などで皆さんのご意見を頂いておりますが、今回「わたしたちのにいがた―こんなまちにしたい」をテーマーに論文を募集いたします。

私たちの住む新潟市の将来をみんなで考えたいと思います。どんどん論文をお寄せください。

▼応募の要領▲

◇テーマ　「わたしたちのにいがた―こんなまちにしたい」

◇応募資格　新潟市民に限ります。

◇原稿枚数　四〇〇字詰原稿用紙を使って一〇枚程度。

◇提出先　新潟市役所企画部企画調整課（西堀通六、〒九五一）へ

なお、封筒の表に「わたしたちのにいがた論文」と朱書してください。

◇締切り　四十九年一月十四日

◇入選発表　四十九年二月下旬、市報にいがたなどで発表の予定。

◇審査員　市内の有識者、市長など。

◇賞金

入選一席　五万円　一人
二席　三万円　一人
三席　二万円　二人

佳作および入選されなかった方にはそれぞれ記念品を贈呈します。

論文についての問い合わせは新潟市企画部企画調整課に連絡してください。電話代表二八―一〇〇〇番内線二三八番から二三二番まで

教育委員会関係が移転

中央公民館の完成で、教育委員会の所在地が、つぎのように移転しました。

▼中央公民館（市内西堀通六、市役所本庁裏。☎28―1000番）へ移転するもの

教育長室、教育次長室、教育委員会室、教育委員会庶務課、社会教育課、中央公民館、青少年補導センター

▼陸上競技場（市内一番堀通三―一、☎28―1000番）へ移転するもの…学校教育課

▼教育センター（市内川端町一白山小裏、☎28―1000番）へ移転するもの…教育研究所

第3期分 下水道受益者負担金
納期限　12月28日

第3期分 固定資産税 都市計画税
納期限　12月31日

にいがた

市報

発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話代表(28)1000
編集人　本間高明
（担当企画部広報課）
印刷所　㈱旭光社

市の人口

		前月比
人口	404,553	（＋562）
男	197,801	（＋253）
女	206,752	（＋309）
世帯数	123,301	（＋242）

48年10月末日現在

（おもな内容）

二面●紙上討論わたしたちの意見―包装紙の是非―
三面●中央公民館幕ひらく―一週間の模様を追って―
四面●スキー教室へどうぞ
●ごみ・し尿積雪時の収集にご協力を

電話案内

本庁　28―1000
東総合庁舎　41―4111
東地区事務所
工業振興課
衛生課
公害課
清掃業務課
清掃施設課
東保健所
沼垂図書館
中地区事務所74―0321
74―4039
西地区事務所62―3111
62―3405
北地区事務所59―2721
59―2303
西保健所　66―5171
市民病院　41―5151

休館のお知らせ

★12月29日から1月3日まで休館
水族館、温水プール、体育館、公会堂、沼垂・舟江図書館、公民館、青少年補導センター

★12月28日から1月3日まで休館
少年の家、勤労青少年ホーム

★12月28日から1月4日まで休館
郷土資料館、都市青年の家

市政テレビ番組新年特プロ

"みんなで考えよう'74年にいがた"

★放送日　1月1日午前10時50分～11時20分
★チャンネル　⑤チャン（BSN）
★出演　市民10人と渡辺新潟市長

"市民とともに"
― 市政'74年の展望 ―

★放送日　1月2日午前10時30分～11時
★チャンネル　Ⓤチャン（NST）
★出演　市民20人と渡辺新潟市長

新潟市をより良くするために、市民と市長が、新しい年の市政を語り合います。みなさんも、テレビをとおして市政に参加し、あすの新潟市を考えてみてください。